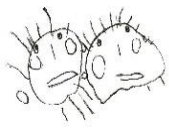


いっぽだより



はじめのいっぽ

2020年10月30日

秋も深まり、アッと言う間に10月も過ぎ去ろうとしています。一分たりとも時間を無駄にしていないのに、一日が早く、気づけば月末・・・

ワア～早く原稿を書かなければと焦る気持ちが夢の中にまで・・・ サア～気合を入れて、早起きしてペンを走らせておりますが、皆様にはお変わりありませんか。



～収穫期で大忙し!!～

(いっぽ広場 編)

3年前ブドウの木を3本植え、今年見事に実りました。

“ワア～凄い!!”と食べごろをジ～ッと見守り続けていましたが、どんどん粒が減っている(巨峰は残がいただけ)何かおかしい? 鬼ごっこしながら、口をモグモグさせている子もチラホラ、そこでみんなで収穫し少しずつ分け合い食べましたがなんとその後、翔紀君のおじいちゃん、ふうかちゃんのおばあちゃんからも、たくさん頂き「ワア～神様からのプレゼントだ!!」大喜びでお腹いっぱいブドウをいただき、大満足のおやつタイムでした。



(初めて植えたパング豆)

10月6日(火)子どもたちと一緒に収穫を終え“さや”から、パング豆を出し続けている時、小1のゆきなり君「ワア～みんな顔が違う!!」と大発見!! 「本当だ!!」と大人も子どもたちも、大感動。当たり前と思っていた豆より、一粒ずつ表情があり生きていると実感する貴重な体験となりました。(何にでも、どうして? なんで? と疑問を持つ感性が素晴らしいですね。)



つぶやきコーナー

夕暮れも早くなり交通安全に心掛け、細心の注意をはらい自宅まで送っていった時、あるお父さん、わざわざ玄関先まで出てきて「ありがとうございます」と言ってくれて“嬉しかった!!”と、いっぽドライバーのつぶやきでした。

言葉って人を幸せにしてくれる魔法ですね!!

仲間っていいなあ～

(大根抜き編)

途別の畑に、約 200 本分の大根の種をまき（長崎先生が管理）、約 4 か月後には一本の重さ 1.0 ～ 1.5 kg の立派な大根が育ちました。

10 月中旬、高学年のお友達中心に、大根を抜く・洗う・運ぶ（コンテナ箱 20 kg 位の大根を軽トラックへ）。一連の作業工程、約 1 時間!! 集中して働く子どもたちの姿から、将来社会に巣立っていくとき、仲間と協力し働いた経験は大きな力になると確信するひとときでした。



(日々の活動編)



「先生明日いっぱいに来れる？」と毎日いっぱい通所を楽しみにしているお友だち、自分一人だけではできないけれど、困っている時には助けたり助けられたり、仲間と一緒にいるから楽しい気持ちが良く伝わります。



ちいき わ たまき 地域の和 環との交流会

長年の夢で、おじいちゃん、おばあちゃんと日常的に交流が出来、子どもたちには「思いやり」や「優しさ」が育まれ、高齢の方には「子どもたちの元気パワーで生きがい」とそんな社会が出来るといいなあ～と常々考えていました。

願いは叶うようで、幕別町の環（たまき）高齢者デイサービスの方々9人が遊びに来てくれました。



子どもたちの躍動感あふれる音楽遊び（リトミック）に終始ニコニコ顔、昔の記憶が蘇ったように言葉をかけてくれたり、手をつなぎ広場まで出かけたり、とっても有意義な時間を過ごすことが出来ました。「また、あそびにきてね～」と約束し、昼食の手打ち蕎麦にうどんも食べて見送り、心温まる一日となりました。



連絡事項

- ・10月より沖縄より引っ越してきた“なかま かいと君” いっぱに仲間入り8人の小集団結成！
- ・友達のおかげで食事が出来るようになったY君の成長に目を見張っております。
- ・きょうすけ君ママより、超むずかしい折り紙制作届きました。「ありがとうございます。」

